第2章 ハコモノを視る

[白書に見る公共施設の現状]

--秦野市公共施設白書(平成26年度改訂版)より抜粋--

1 ストックの現状 P24 2 コストの現状 P28

3 地区別の公共施設の配置 P36



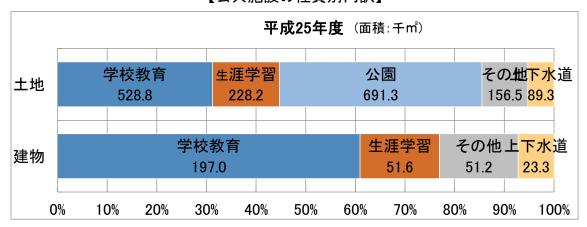


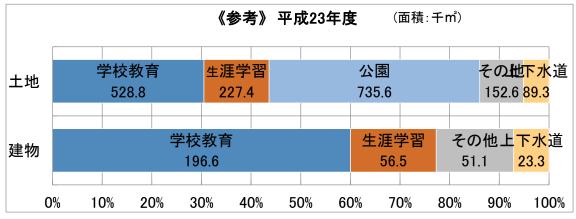


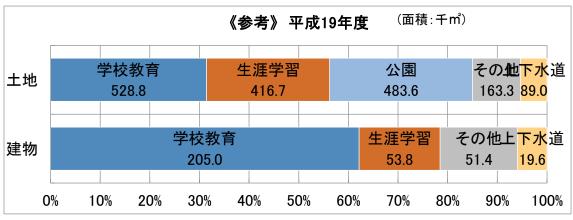
1 ストックの現状

平成25年度の状況を公共施設概要調査により調査した結果、平成26年3月31日 現在、道路や上下水道等の基盤施設を除く公共施設の数は、474施設、土地面積約 169万4,100平方メートル、建物面積約32万3,100平方メートルとなっています。このうち、学校教育施設及び生涯学習施設などの教育関連施設が107施設あり、全体の土地面積の約45パーセントに当たる約75万7,000平方メートル、建物面積の約77パーセントに当たる約24万8,600平方メートルを占めています。

【公共施設の性質別内訳】







【公共施設の性質別内訳】

大分類	中分類	施設数	土	地	建物		
八刀規	中力規		面積(m²)	構成(%)	面積(㎡)	構成(%)	
	小学校	13	257, 900	15. 2	99, 700	30. 9	
	中学校	9	220, 300	13. 0	80, 100	24. 8	
学校教育	幼稚園	14	50, 600	3. 0	16, 800	5. 2	
	その他	1	0	0. 0	400	0. 1	
	小計	37	528, 800	31. 2	197, 000	61.1	
	公民館等	13	25, 900	1. 5	15, 500	4. 8	
	青少年	39	45, 100	2. 7	6, 500	2. 0	
生涯学習	文化·芸術·歴史	5	40, 200	2. 4	13, 300	4. 1	
	スポーツ・健康	13	117, 000	6. 9	16, 300	5. 0	
	小計	70	228, 200	13. 5	51, 500	16. 0	
	庁舎	8	31, 700	1. 9	16, 000	5. 0	
	連絡所	3	0	0. 0	200	0. 1	
庁舎等	倉庫	43	5, 100	0. 3	3, 200	1. 0	
	その他	4	4, 800	0. 3	600	0. 2	
	小計	58	41, 600	2. 5	20, 000	6. 2	
	保育・子育て	33	3, 000	0. 2	1, 100	0. 3	
福祉	高齢者	9	7, 600	0. 4	2, 800	0. 9	
THIL	その他	4	9, 100	0. 5	8, 800	2. 7	
	小計	46	19, 700	1. 2	12, 700	3. 9	
	観光	11	4, 600	0. 3	1, 900	0. 6	
観光・産業	産業振興	5	14, 400	0. 9	800	0. 2	
	小計	16	19, 000	1.1	2, 700	0.8	
公営住宅 (※)	1)	18	40, 500	2. 4	14, 000	4. 3	
公園・緑地	公園・緑地 ^(※2)		691, 300	40. 8	100	0. 0	
	自然環境	2	33, 400	2. 0	300	0. 1	
環境・衛生	その他	9	500	0.0	1, 100	0. 3	
	小計	11	33, 900	2. 0	1, 400	0. 4	
その他		7	1, 800	0. 1	300	0. 1	
一般会計合計		469	1, 604, 800	94. 7	299, 800	92. 8	
水道		4	8, 600	0. 5	1, 600	0. 5	
下水道		1	80, 700	4. 8	21, 700	6. 7	
総合計		474	1, 694, 100	100. 0	323, 100	100. 0	

注: 100 ㎡未満四捨五入。構成の割合は、分類ごとに算出しているため、合計が合わない場合があります。複合化している施設は、主たる用途の施設に算入(中央運動公園及びおおね公園は、「スポーツ・健康」と「公園・緑地」に施設数を算入)。

^{※1} 旧平沢第3・第4・第5住宅跡地(土地3,135 ㎡)を含みます。公営住宅の団地数は17。 ※2 桜土手古墳公園(歴史公園)は桜土手古墳展示館と管理運営が一体のため、「文化・芸術・歴史」に算入。秦野市が管理する公園・緑地の総施設数は207、面積は約706,000 ㎡。

【主な公共施設の土地及び建物の面積の比較】

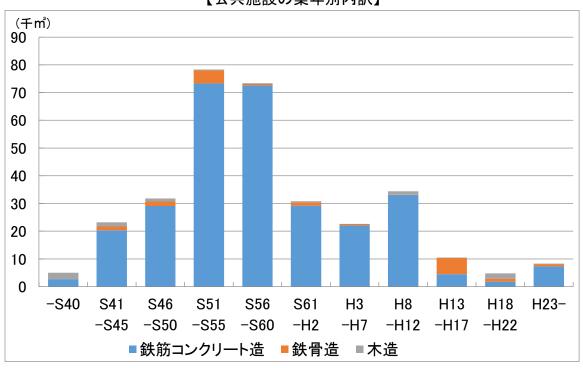


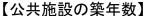
注:緑地を除きます。

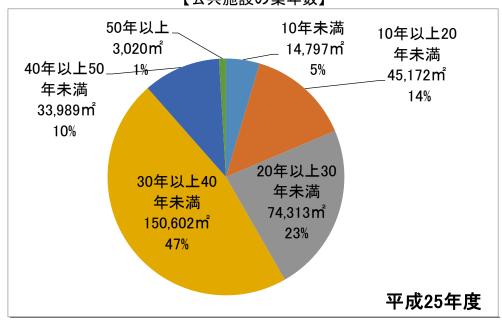
本市は、人口が大きく増加した昭和50年代に小中学校をはじめ、多くの公共施設を建設してきました。主な建物338棟のうち、昭和51年度から昭和60年度までの10年間に建設された建物が82棟(棟数の約24パーセント、建物面積の約47パーセント)を占めています。

また、一般的に設備機器や一部部材などの更新が必要な築20年以上となる建物は、273棟(棟数・建築面積ともに約81パーセント)あり、設備等の更新時期を迎えている施設が増えている状況にあります。

【公共施設の築年別内訳】







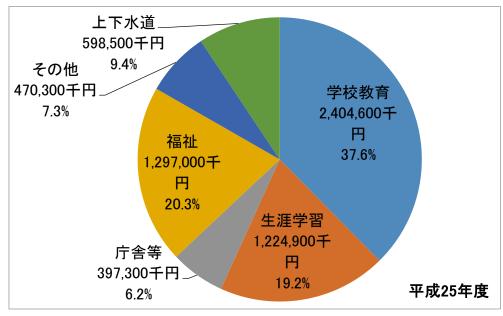
2 コストの現状

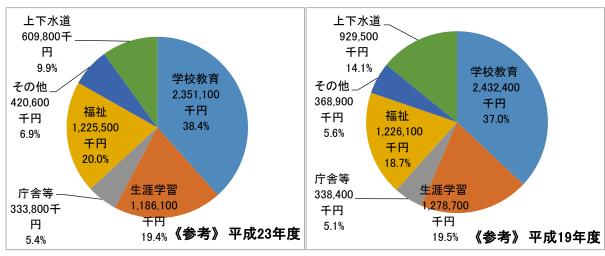
474 の公共施設について、平成 25 年度にその管理運営等に要した費用の合計は、 約 63 億 9,270 万円です。このうち、上下水道の庁舎等を除いた一般会計分は、約 57 億 9,420 万円で一般会計歳出総額の約 13 パーセントに当たります。

性質別内訳では、学校教育施設の管理運営費が全体の約38パーセントに当たる約24億460万円、次いで、生涯学習施設が全体の約19パーセントに当たる約12億2,490万円となり、教育関連の施設で全体の約57パーセントを占めています。この割合は平成19年度及び平成23年度と比較して大きな変化は見られません。

また、管理・運営等に要した常勤職員の労力は、約 284 人分で、これは、平成 25 年 4 月 1 日現在の本市の常勤職員数の約 26 パーセントに当たり、この割合も 平成 19 年度及び平成 23 年度と比較して大きな変化はありません。

【管理運営経費の公共施設の性質別内訳】





【公共施設の性質別管理運営経費】

大分類	中分類	施設数	経費(千円)	構成比(%)
	小学校	13	1, 279, 400	20. 0
	中学校	9	362, 300	5. 7
学校教育	幼稚園	14	745, 200	11. 7
	その他	1	17, 700	0. 3
	小計	37	2, 404, 600	37. 6
	公民館等	13	268, 600	4. 2
	青少年	39	151, 900	2. 4
生涯学習	文化·芸術·歴史	5	471, 600	7. 4
	スポーツ・健康	13	332, 800	5. 2
	小計	70	1, 224, 900	19. 2
	庁舎	8	332, 800	5. 2
	連絡所	3	34, 500	0. 5
庁舎等	倉庫	43	6, 600	0. 1
	その他	4	23, 400	0. 4
	小計	52	397, 300	6. 2
	保育・子育て	33	1, 110, 900	17. 4
福祉	高齢者	9	36, 200	0. 6
THT	その他	4	149, 900	2. 3
	小計	46	1, 297, 000	20. 3
	観光	11	117, 800	1. 8
観光・産業	産業振興	5	43, 400	0. 7
	小計	16	161, 200	2. 5
公営住宅 (※)	1)	18	34, 200	0. 5
公園・緑地	(※2)	206	212, 900	3. 3
	自然環境	2	10, 600	0. 2
環境・衛生	その他	9	49, 400	0.8
	小計	11	60, 000	0. 9
その他		7	2, 100	0.0
一般会計合詞	†	463	5, 794, 200	90. 6
水道		4	17, 200	0. 3
下水道		1	581, 300	9. 1
総合計		474	6, 392, 700	100. 0

注: 100 ㎡未満四捨五入。構成の割合は、分類ごとに算出しているため、合計が合わない場合があります。複合化している施設は、主たる用途の施設に算入(中央運動公園及びおおね公園は、「スポーツ・健康」と「公園・緑地」に施設数を算入)。

^{※1} 旧平沢第3・第4・第5住宅跡地を含む。公営住宅の団地数は17。

^{※2} 桜土手古墳公園 (歴史公園) は桜土手古墳展示館と管理運営が一体のため、「文化・芸術・歴史」に算入。秦野市が管理する公園の総施設数は 207。

【公共施設の管理運営経費上位施設】



管理運営に要した経費の内訳を見ると、常勤職員及び非常勤職員等(特定職員及び 臨時的任用職員)の人件費(以下「人件費」といいます。)は、全体の約45パーセントに当たる約29億1,240万円となり、このうちの約70パーセント(全体の約32パーセント)に当たる約20億4,360万円が常勤職員の人件費です。

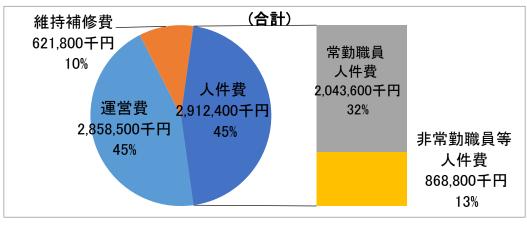
そのほか、光熱水費や委託料などの施設運営のための費用(以下「運営費」といいます。)は、約45パーセントに当たる約28億5,850万円、維持補修のための修繕や工事の費用(以下「維持補修費」といいます。)は、約10パーセントに当たる約6億2,180万円となっています。

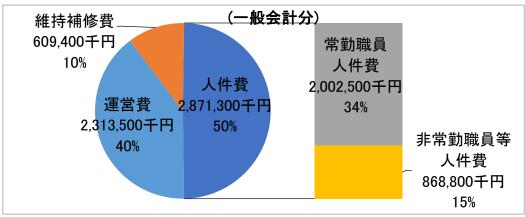
また、一般会計分を見ると、人件費は、約 28 億 7,130 万円となりますが、管理 運営費に占める割合は若干高くなり、約 50 パーセントを占めることとなります。こ のうち、およそ 70 パーセント(全体の約 35 パーセント)に当たる約 20 億 250 万 円が常勤職員の人件費となっています。

平成 23 年度との比較では、施設の老朽化に伴う維持補修費の増加が見られますが、 平成 19 年度の維持補修費の金額及び割合には達しておらず、維持補修に十分な経費 が当てられていないことが読み取れます。

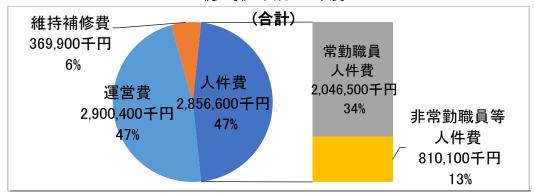
人件費については、常勤職員の人件費が減少し、非常勤職員等の人件費が増加する傾向が続いています。

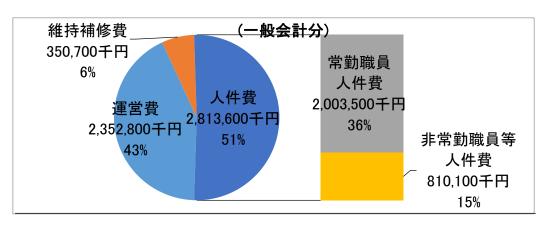
【管理運営経費の内訳】



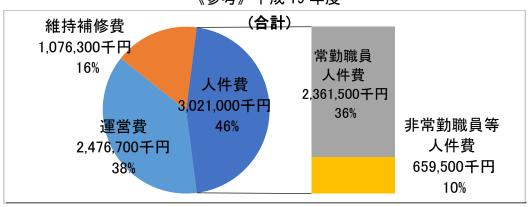


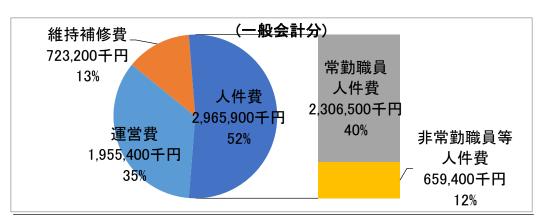
《参考》平成 23 年度





《参考》平成 19 年度





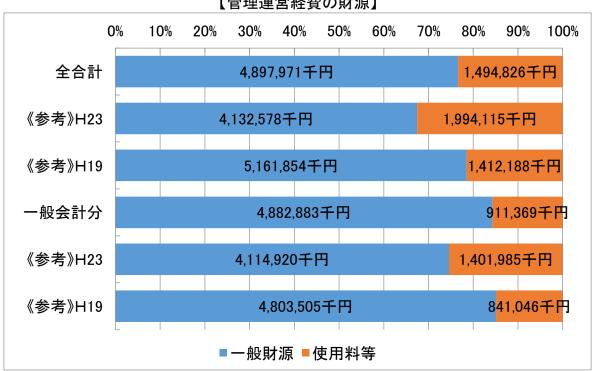
【施設の性質別の経費の内訳】

大分類	中分類	人件費	運営費	維持補修費	合計
	小学校	478, 900	630, 100	170, 400	1, 279, 400
	中学校	75, 000	244, 200	43, 100	362, 300
学校教育	幼稚園	663, 200	70, 400	11, 600	745, 200
	その他	8, 800	8, 900	0	17, 700
	小計	1, 225, 900	953, 600	225, 100	2, 404, 600
	公民館等	142, 200	91, 800	34, 600	268, 600
	青少年	83, 400	45, 900	22, 600	151, 900
生涯学習	文化·芸術·歴史	138, 700	239, 900	93, 000	471, 600
	スポーツ・健康	59, 200	242, 400	31, 200	332, 800
	小計	423, 500	620, 000	181, 400	1, 224, 900
	庁舎	36, 800	180, 300	115, 700	332, 800
	連絡所	17, 200	17, 300	0	34, 500
庁舎等	倉庫	3, 700	2, 700	200	6, 600
	その他	9, 800	12, 400	1, 200	23, 400
	小計	67, 500	212, 700	117, 100	397, 300
	保育・子育て	930, 400	172, 500	8, 000	1, 110, 800
福祉	高齢者	16, 400	12, 700	7, 100	36, 200
T田TILL	その他	57, 500	87, 500	4, 900	149, 900
	小計	1, 004, 300	272, 700	20, 000	1, 297, 000
	観光	36, 400	76, 300	5, 100	117, 800
観光・産業	産業振興	11, 100	31, 900	400	43, 400
	小計	47, 500	108, 200	5, 500	161, 200
公営住宅		21, 600	7, 400	5, 200	34, 200
公園・緑地		72, 200	87, 100	53, 600	212, 900
	自然環境	7, 700	1, 800	1, 100	10, 600
環境・衛生	その他	600	48, 400	400	49, 400
	小計	8, 300	50, 200	1, 500	60, 000
その他		500	1, 600	0	2, 100
一般会計合計		2, 871, 300	2, 313, 500	609, 400	5, 794, 200
水道		5, 000	12, 000	200	17, 200
下水道		36, 100	533, 000	12, 200	581, 300
総合計		2, 912, 400	2, 858, 500	621, 800	6, 392, 700

(単位:千円。10万円未満四捨五入。)

平成 25 年度における公共施設の管理運営経費に充当した利用者(受益者)からの使 用料及び国・県支出金等の総額は、約 14 億 9.480 万円(このうち一般会計分約 9 億 1,140 万円)となりましたが、これは、管理運営経費の約 23 パーセント(一般会 計分は、約 16 パーセント)に当たります。

管理運営経費に充当した一般財源は、約48億9,800万円(このうち一般会計分 約 48 億 8,290 万円)となりましたが、これは、市民一人当たり(平成 26 年 4 月 1 日現在)約29,000円(一般会計分約28,900円)の負担となります。



【管理運営経費の財源】

また、主に不特定の市民が利用する施設について、利用者一人に対する一日当たり の管理運営コスト(使用料等の充当分を除いた一般財源負担額)を比較すると、最も低 くなったのは、渋沢駅北口駐車場、最も高くなったのは、横野児童館となっています。

利用者一人当たりの管理運営コストが 1,000 円を超えている施設は、8 施設、利 用者の負担だけで単年度の管理運営費が賄えている施設は、渋沢駅北口駐車場、鶴巻 温泉弘法の里湯、片町駐車場及び秦野駅北口自転車駐車場の 4 施設となっています。

さらに、学校等(幼稚園及び保育園を含みます。)においては、児童等一人に対す る一日当たりの管理運営コスト(県費で負担する小中学校の教職員の人件費を除きま す。)が最も低くなったのは、本町中学校、最も高くなったのは、上幼稚園となって います。

平成 19 年度及び平成 23 年度の結果を見ると、これらに該当している施設は、ほ ぼ同じ施設となっています。

【公共施設の管理運営コスト】

《不特定の市民が利用する施設》

順	高い施設		低い施設			
位	施設名	金額(円/人・日)	施設名	金額(円/人・日)		
1	横野児童館	2, 988	渋沢駅北口駐車場	△117		
2	里山ふれあいセンター	1, 967	鶴巻温泉弘法の里湯	△94		
3	自然観察の森・緑水庵	1, 764	市営片町駐車場	△54		
4	谷戸児童館	1, 752	秦野駅北口自転車駐車場	△36		
5	表丹沢野外活動センター	1, 497	秦野市臨時第1自転車駐車場	13		
6	はだのこども館	1, 071	テクノスポーツ広場	41		
7	文化会館	1, 043	秦野市臨時第2自転車駐車場	45		
8	柳川児童館	1, 032	立野緑地スポーツ広場	90		
9	渋沢児童館	939	田原ふるさと公園	108		
10	鶴巻公民館	936	老人いこいの家ほりかわ荘	117		

《参考》 不特定の市民が利用する施設

【有料施設】公民館(11)、ほうらい会館、表丹沢野外活動センター、文化会館、宮永岳彦記念美術館、総合体育館、サンライフ鶴巻、中央運動公園、おおね公園、立野緑地庭球場、中野健康センター、自転車駐車場(3)、保健福祉センター、弘法の里湯、里山ふれあいセンター、駐車場(2)

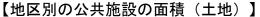
【無料施設】はだのこども館、児童館(16)、桜土手古墳展示館、図書館、スポーツ広場等(7)、ぽけっと21(5)、広畑ふれあいプラザ、末広ふれあいセンター、老人いこいの家(6)、田原ふるさと公園、くずはの家、自然観察の森・緑水庵

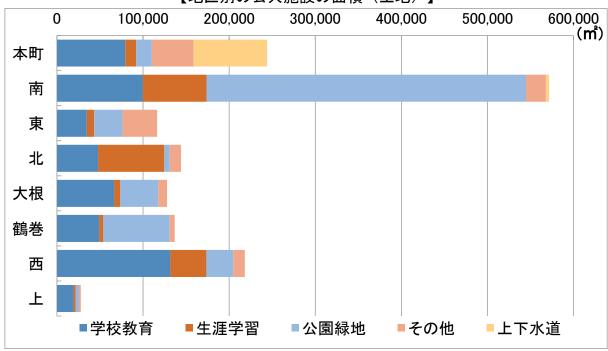
《学校等》

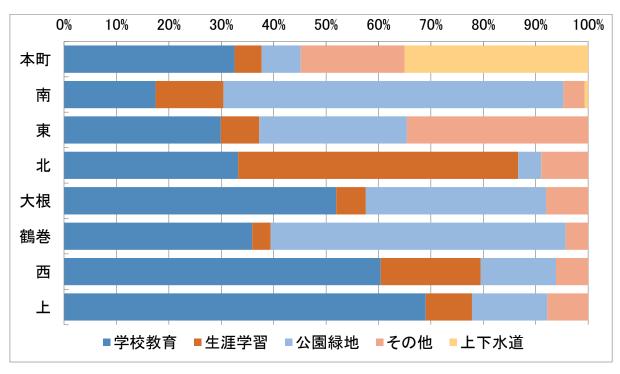
順	高い放		低い施設		
位	施設名	金額(円/人・日)	施設名	金額(円/人・日)	
1	上幼稚園	6, 710	本町中学校	332	
2	鈴張保育園	5, 839	大根中学校	377	
3	ひろはたこども園	4, 790	西中学校	393	
4	鶴巻保育園	4, 748	南中学校	395	
5	広畑保育園	4, 697	鶴巻中学校	400	
6	本町保育園	4, 589	渋沢中学校	402	
7	渋沢保育園	4, 378	南が丘中学校	495	
8	東幼稚園	2, 948	北中学校	531	
9	みどりこども園	2, 572	南小学校	532	
10	上小学校	2, 394	東中学校	573	

3 地区別の公共施設の配置

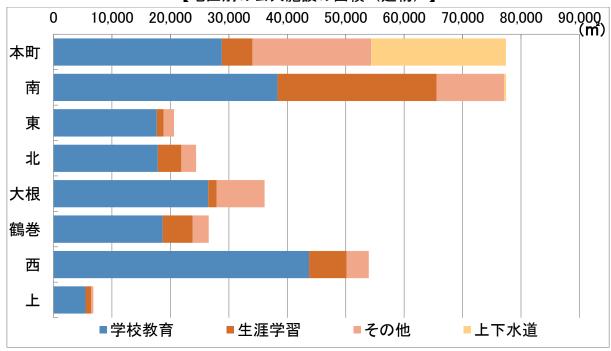
地区別の公共施設の数量を比較すると、土地、建物ともに面積が最も多いのは、中央運動公園周辺に全市的な利用を図る施設が集まっている南地区となります。次いで多いのは、土地、建物ともに浄水管理センターが存在する本町地区となり、さらに、学校教育施設の多い西地区が続きます。

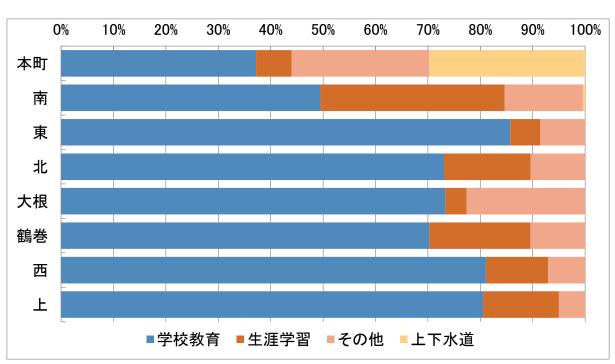


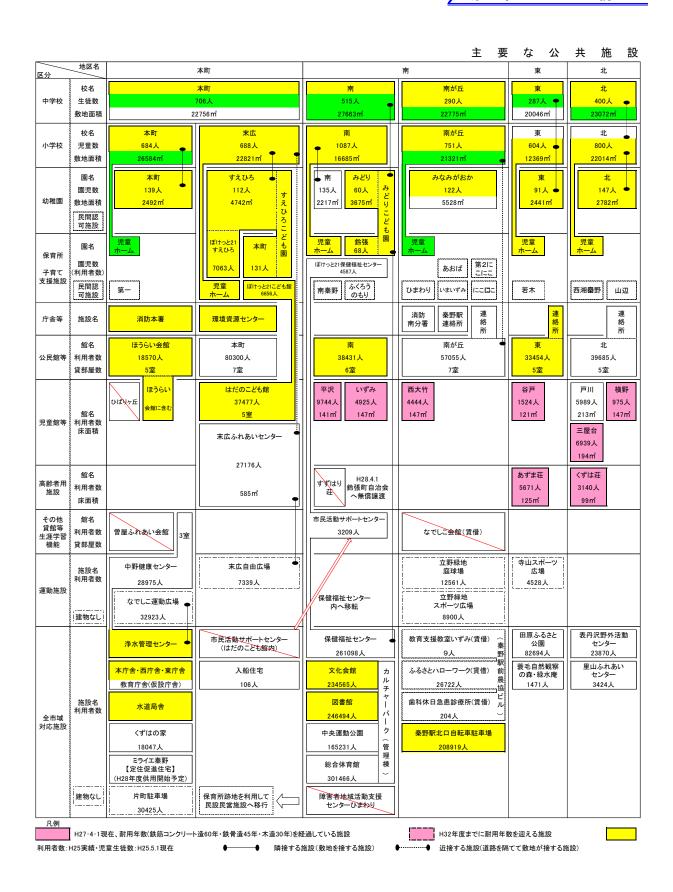


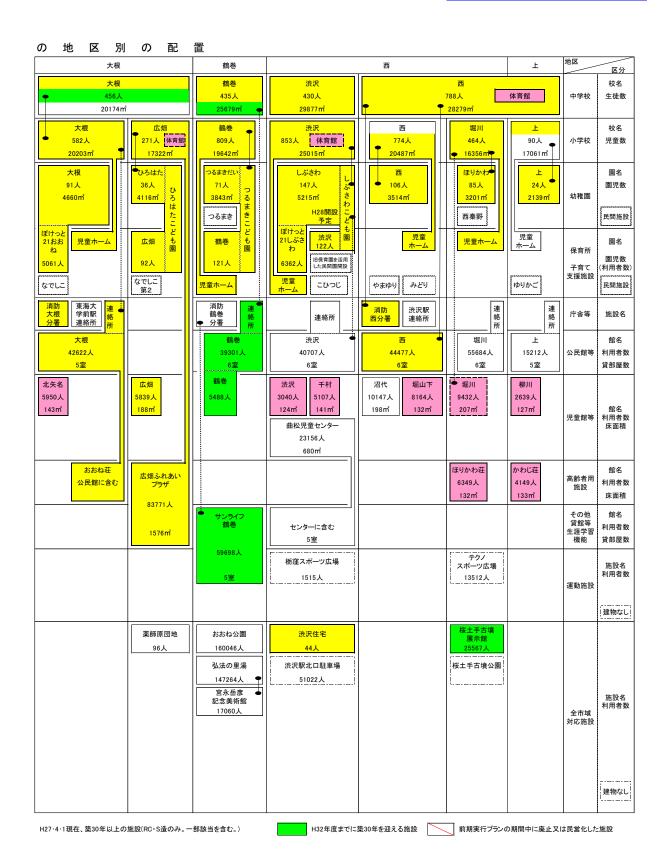


【地区別の公共施設の面積(建物)】









【各地区別の公共施設の数量】 (土地・建物:㎡)

	/	本町	南	東	北	大根	鶴巻	西	上	計
学	 箇所	5	8	3	3	5	3	8	2	37
校	土地	79, 396	99, 864	34, 856	47, 868	66, 476	49, 164			
教育	建物	28, 816	38, 332	17, 663	17, 835	26, 472	18, 665	43, 735	5, 476	196, 994
生	箇所	11	16	5	8	6	5	17	2	70
涯	土地	12, 649	73, 945	8, 531	76, 999		4, 810			228, 299
学習	建物	5, 215	27, 195	1, 185	4, 029	1, 468	5, 127	6, 419	985	51, 623
庁	箇所	12	14	7	3	5	2	10	5	58
舎	土地	20, 231	3, 343	8, 203	408	944	2, 266	5, 550	678	41, 623
等	建物	13, 862	2, 178	1, 130	121	542	1, 057	905	192	19, 987
	箇所	8	12	2	3	8	3	8	2	46
福祉	土地	3, 029	9, 461	386	517	3, 286	0	2, 019	1, 057	19, 755
ш	建物	585	9, 013	139	158	1, 821	0	984	119	12, 819
観	箇所	6	2	3	2	0	1	2	0	16
光産	土地	1, 517	166	10, 444	2, 083	0	3, 575	1, 134	0	18, 919
業	建物	178	150	367	360	0	1, 668	2	0	2, 725
公	箇所	6	3	0	5	1	0	2	1	18
営住	土地	9, 497	10, 207	0	9, 883	5, 806	0	4, 664	441	40, 498
宅	建物	4, 320	181	0	1, 899	5, 726	0	1, 843	28	13, 997
公	箇所	19	49	16	19	51	14	33	3	204
園緑	土地	18, 235	370, 993	32, 835	6, 329	43, 998	77, 073	31, 330	3, 988	584, 781
地	建物	127	0	0	0	0	0	0	0	127
環	箇所	3	2	1	0	2	1	2	0	11
境 衛	土地	12, 364	0	21, 267	0	234	47	45	0	33, 957
生	建物	963	63	126	0	78	43	60	0	1, 333
そ	箇所	7	0	0	0	0	0	0	0	7
の	土地	1, 776	0	0	0	0	0	0	0	1, 776
他	建物	297	0	0	0	0	0	0	0	297
ماد	箇所	2	2	0	0	0	0	0	0	4
水道	土地	4, 795	3, 773	0	0	0	0	0	0	8, 568
	建物	1, 326	321	0	0	0	0	0	0	1, 647
下水道	箇所	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	土地	80, 700	0	0	0	0	0	0	0	80, 700
	建物	21, 729	0	0	0	0	0	0	0	21, 729
_	箇所	80	108	37	43	78	29	82	15	472
合計	土地	244, 189	571, 752	116, 522	144, 087	127, 989	136, 935	218, 349	27, 821	1, 587, 644
	建物	77, 418	77, 433	20, 610	24, 402	36, 107	26, 560	53, 948	6, 800	323, 278

注:地区別面積を明確にできない水無川緑地及び弘法山公園は除きます。